

## 第3章



## 中心市街地グランドデザインの取組

---

中心市街地には、令和2年度末に「こども夢・チャレンジ No.1 都市宣言」の理念を体現する施設としてこども未来館、居心地の良い滞在型の図書館として中央図書館がオープンしました。

多世代交流プラザ・こども未来館は、こどもたちが様々な“遊び”や“体験”を通じて楽しみながら“学び”、新たな感性が芽生え、こどもを中心に世代を越えて人々がつながることができます。

中央図書館は、勤務先や学校ではなく自宅でもない第3の居場所“サードプレイス”として、本を片手にコーヒーやお茶を飲みながらゆったりと過ごすことができます。

本市では、この機を捉えて中心市街地活性化のリスタートを切ることとし、こうした魅力ある施設や地域資源を活用したまちづくりの推進を図り、中心市街地に訪れる人、住む人が増えることによって活力があるまちなかを形成していくこととします。

「訪れたいまち」・「住みたいまち」・「活力があるまち」という3つの目指す姿ごとに施策に取り組み、中心市街地の将来像「**小牧山や中心市街地の魅力を活かし 歩いて楽しめる活気あるまち**」の実現を目指します。

## 1 訪れたいまち

### 取組方針

地域資源や景観などの魅力を活かし、歩いて楽しむことができるまちづくり

中心市街地には、市のシンボルである小牧山をはじめ、新たに整備されたこども未来館や中央図書館など魅力的な地域資源や公共施設が集積しています。これらの拠点を、市の玄関口である小牧駅から小牧山までのエリアで面的につなげ、歩いてみたくなる回遊性のあるまちなかを目指します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 施策

## 1-1 こども未来館・中央図書館等の魅力を活かしたにぎわいの形成

## 【取組内容】

## ①こども未来館や中央図書館への集客を、周辺のにぎわいへと波及させます。

- ・ 施設を訪れた人の周辺への誘導

シンボルロードから周辺路地にかけて魅力ある店舗の立地

- ・ こども未来館でのワークショップや講座の実施 実施中

地域のサポーターや企業をはじめ、学官連携により大学などと協力し、デジタルコンテンツ等による遊びや体験を通じて、こどもたち自身が学びにつなげられる講座を開催

- ・ 中央図書館でのイベントや企画展示等の実施 実施中

## ②にぎわい広場や駅西公園等を活用し、魅力を創出します。

- ・ 魅力ある様々なイベントを開催しやすい環境や仕組みづくり 実施中

イベント開催が可能な場所の整備、制度設計等

- ・ 手続きの簡略化 実施中

オンラインでの申請や申請窓口の一元化

- ・ 小牧駅西駅前広場からにぎわい広場周辺にかけての一体的な利用の検討

## 施策

## 1-2 歴史・文化資源の活用

## 【取組内容】

## ①歴史館やれきしるこまき等を活用し、歴史・文化の情報発信を強化します。

- ・ 史跡小牧山主郭地区の整備 実施中

小牧山城の発掘調査の成果を基に、織田信長が築いた石垣復元等の史跡整備を実施

- ・ 歴史館の展示のリニューアル 実施予定

歴史館内の展示を、戦国時代をテーマとして更新・充実

- ・ 発掘調査成果の現地説明会やれきしるこまき等において企画展示等の実施 実施中

小牧山城の発掘調査で得られた調査成果の展示やテーマ設定した企画展示等の実施

- ・ 外国人向けの情報発信の充実 実施中

小牧市観光協会のホームページの多言語対応や外国人向けの情報誌の発行等

## ②中心市街地の歴史・文化資源とふれ合える機会を充実します。

- ・ 文化財マップを活用し、社寺などの歴史資源を歩いて巡るルートを設定 実施中

歴史・文化資源の周遊まち歩きルートの設定や、神社仏閣などの見学資料を作成

- ・ 大学や各種団体と連携した歴史講座の開催 実施中

信長・家康や小牧山城などの歴史に精通した大学や各種団体と連携した歴史講座の開催

1-3 歩いて楽しい歩道ネットワークの構築

【取組内容】

①沿道店舗等の歩道の利活用を検討します。

- ・ 飲食や休憩ができるようなスペース（ベンチ、パークレット等）の設置
- ・ 道路占用許可基準を緩和する制度の活用

シンボルロードにベンチやパークレット等を設置し、飲食や休憩ができる歩道空間を整備

②サインや案内誘導等の設置により、歩きたくなる空間を創出します。

- ・ 観光案内サイン、歴史案内サイン等の設置 実施中

石碑や道標を活用した信長や小牧山城、社寺などを紹介するための案内サインを設置

- ・ シンボルロードから路地への誘導

路地空間へ特色ある飲食店等を誘致し、シンボルロードから誘導するための案内サインを設置

③小牧駅から小牧山までつながりのある景観づくりを推進します。

- ・ 中心市街地のゾーニングに準じた景観整備

中心市街地グランドデザインを踏まえた小牧市都市景観基本計画の改定

- ・ 季節ごとの街頭装飾（ライトアップ等） 実施中

小牧市観光協会等と連携し、四季を感じられる装飾のアイデアの募集等

④シンボルロード沿いにある旧図書館跡地を有効に利活用します。

- ・ 地域住民や訪れた人が立ち寄り、憩い、交流できる公共空間の整備

民間活力を導入した公園整備の検討及び推進

（※「旧図書館跡地利活用に係るサウンディング型市場調査」R4.1.25 実施）

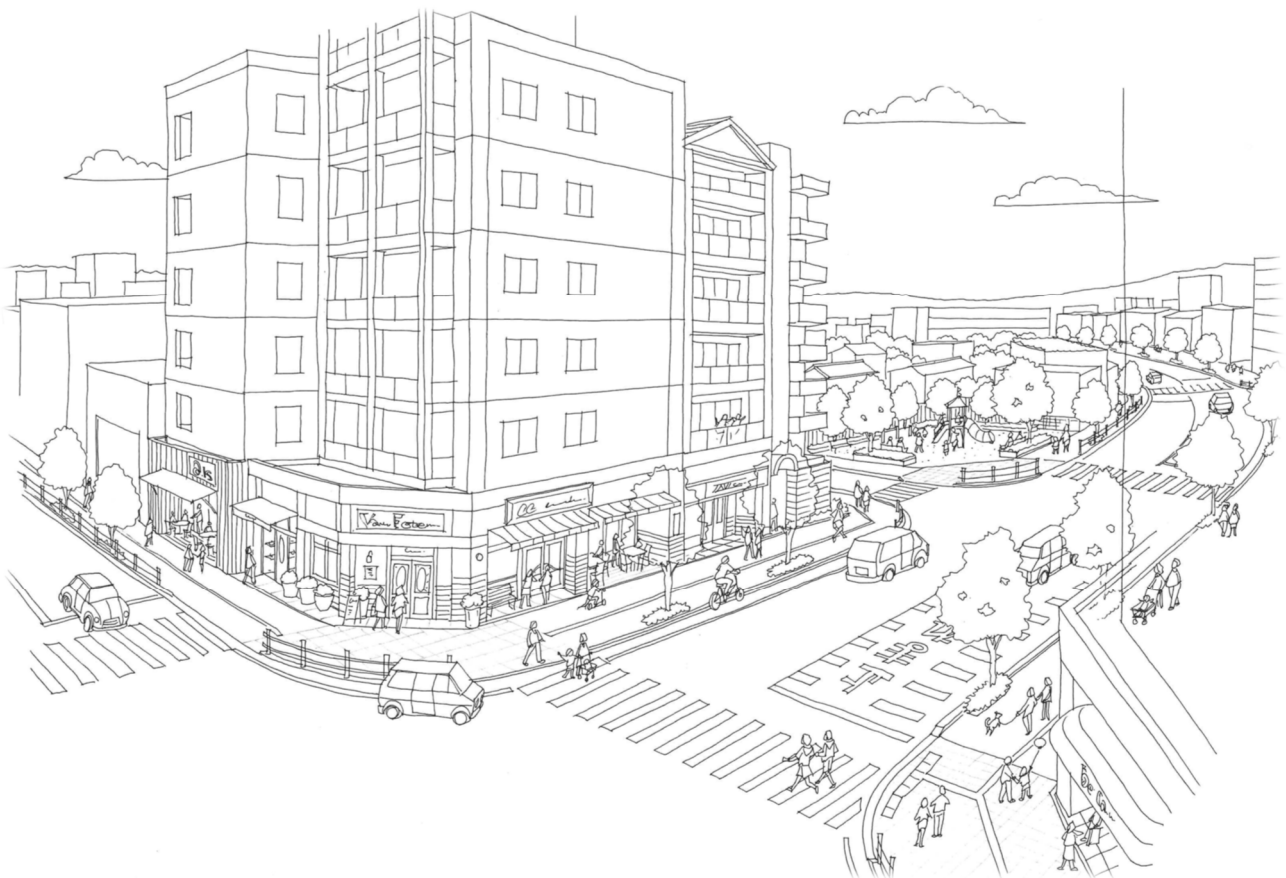
## 2 住みたいまち

### 取組方針

都市機能や生活利便性の高い施設が集積し、快適に暮らせることができるまちづくり

本市の中心市街地は都市機能や生活利便性の高い施設が集積し、他の地区と比べて暮らしやすい環境が整っています。この高い生活利便性に加え、公園など人々がやすらぎを感じられる空間の整備や地域で支え合うまちづくりを推進することで良好な住環境を創出し、すべての世代が快適に暮らし、互いに支え合うまちなかを目指します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



施策

2-1 まちなか居住の推進

【取組内容】

①多様な手法による住宅供給を促進します。

- ・ 土地利用の高度化  
中心市街地としての土地の高度利用を促進するため、地区計画の策定や見直しの実施
- ・ 民間再開発の活性化支援策の検討  
民間による再開発事業等の実施促進に向けた市補助制度の見直し及び相談体制の強化
- ・ 居住希望者への支援策の充実  
居住希望者に対して、市街地内における空き家等の物件情報を提供する仕組みの構築などの支援策を検討

②安全に暮らせるまちなかを目指します。

- ・ 災害時における小牧山の活用 実施中  
災害時に防災拠点となるような仕組みや体制づくり
- ・ 小牧駅周辺における避難者及び帰宅困難者への支援 実施中  
災害時に小牧駅周辺で避難しようとする方や、帰宅が困難となる方に対する支援

施策

2-2 緑とやすらぎのあるまちの創造

【取組内容】

①市民が集い、憩うことができる空間を整備します。

- ・ 小牧駅に隣接する駅西公園、駅東公園の整備 実施中  
芝生広場など人々が憩うことができる居心地のよいやすらぎのある空間整備
- ・ 小規模公園（ポケットパーク）の整備  
地域住民や訪れた人が気軽に休憩したり、小さなこどもが遊べる公園の整備
- ・ 史跡小牧山の整備 実施中  
史跡小牧山保存活用計画に基づき、来訪者が安全に園路を散策し、気軽に休憩できるような施設等を整備

②公園・緑地等の適切な維持管理を推進します。

- ・ 小牧山の緑の保全 実施中  
小牧山の緑の適正な維持管理と保全を実施
- ・ シンボルロードの緑化推進 実施中  
歩道空間の整備に合わせて植栽帯をリニューアルし、緑化の推進や景観の統一化

- ・ 既存公園・緑道の適正な維持・管理 実施中

公園長寿命化計画に基づき、遊具や植栽などの適正な管理と安全性の確保及び必要に応じた施設の更新

### ③民地緑化を推進します。

- ・ 緑化に対する支援制度の充実 実施中

緑化重点地区における小規模緑化に対する補助制度の創設

施策

## 2-3 地域で支え合うまちの創出

### 【取組内容】

#### ①こまき市民交流テラス「ワクティブこまき」を拠点として、市民活動や地域貢献活動の活性化に取り組みます。

- ・ 生涯学習の環境の充実、市民活動への支援 実施中

ワクティブこまきを拠点とし、市民活動講座の開催やボランティアマッチングの実施、市民と行政の意見交換会を開催

#### ②子育て支援や多世代の生きがいつくりの支援を充実します。

- ・ 子育て支援に関する相談、教室の充実 実施中

子育て世代包括支援センターで妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない子育て支援を行い、一層の子育て支援を推進

- ・ 多世代が交流できる機会の創出や生きがいつくり支援体制の充実 実施中

地域サロンやコミュニティカフェなどの開催、多世代それぞれのニーズに応じた就労からボランティア活動などの情報を適切に提供できる体制を構築し、就労や地域活動を通じた健康づくり、生きがいつくりを支援

#### ③外国の文化とふれ合える機会を充実します。

- ・ 多文化共生に関する講座や交流イベントの充実 実施中

多文化共生ワークショップの開催や、小牧市国際交流協会（KIA）と連携して語学教室や交流イベントを充実

#### ④地域コミュニティ活動を推進します。

- ・ 小牧小学校区地域協議会の活動支援 実施中

区や地域団体、地域住民が連携協力し、支え合いの地域づくりや子どもたちが地域に愛着を持てるような地域づくりを補完する「地域協議会」の活動支援や地域への働きかけ

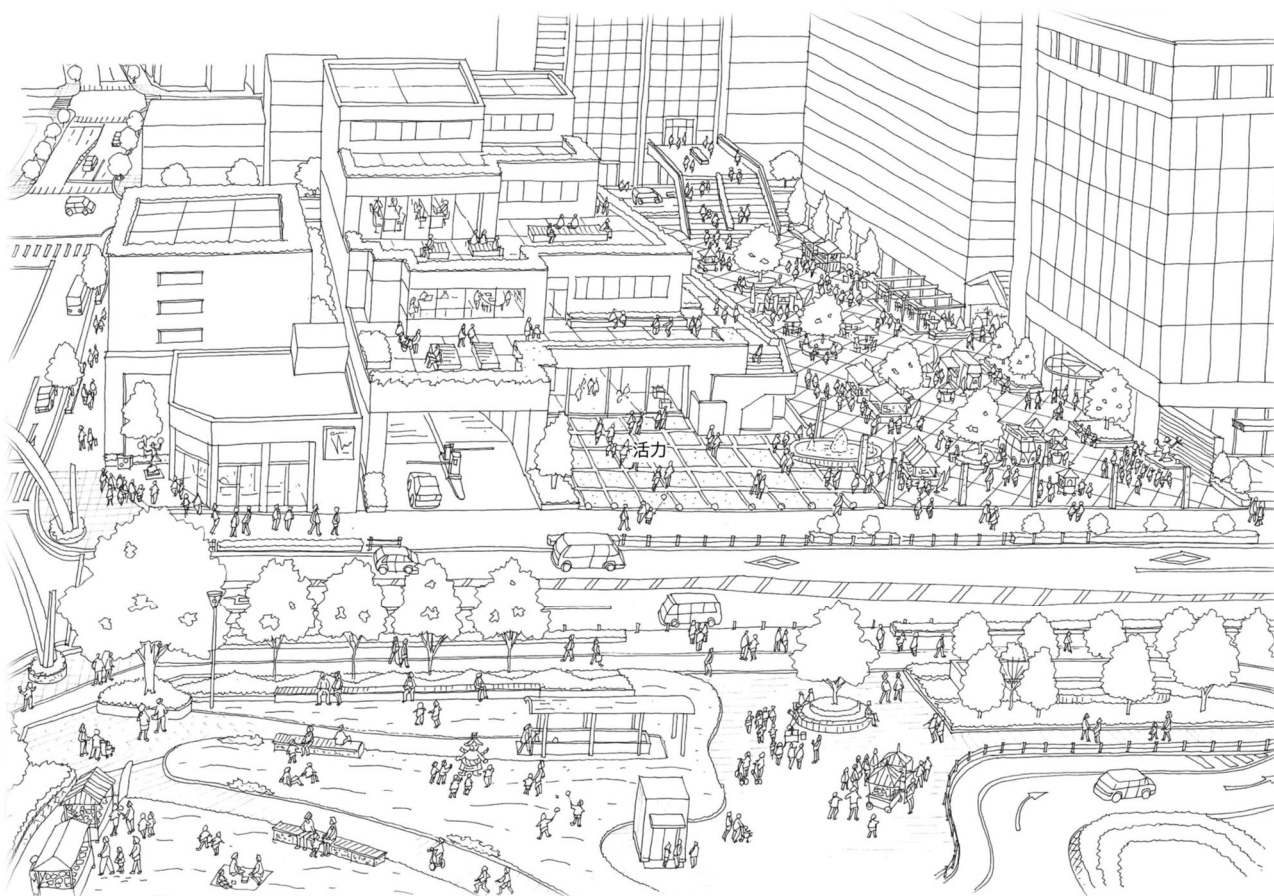
### 3 活力があるまち

#### 取組方針

特色のある店舗等が集積し、新たな発見や出会いがありチャレンジを応援するまちづくり

中心市街地の軸となるシンボルロードから路地にかけて空き家・空き店舗が点在しています。これらを一つの地域資源として捉えて有効活用するため、活性化を担うヒトがチャレンジしやすい仕組みを構築したり、特色ある店舗や小牧の歴史や文化を感じる空間を創出することで、人が集まりにぎわうまちなかを目指します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





## 施策

## 3-1 リノベーションまちづくりの推進

## 【取組内容】

- ①空き店舗の利活用を促進します。
- ②空き家の適正管理や利活用を促進します。
- ③空き地の有効活用を検討します。

- ・ 空き店舗を活用するためのマッチングの仕組みづくり  
空き店舗調査の実施とデータベースの構築及び幅広い業種の起業希望者とのマッチングを行い、入居希望業種に応じた空き店舗オーナーへの個別交渉の実施
- ・ 空き店舗リノベーション等に対する補助制度 実施中  
空き店舗や空き家を活用して、小売業、飲食業等を営む場合にかかった費用の一部を支援
- ・ 起業相談など経済活動支援の充実 実施中  
商工会議所と連携した相談会の実施  
地元商店街と起業希望者との交流会の実施

## 施策

## 3-2 多様な人が主役となりにぎわいを生み出す環境の創出

## 【取組内容】

- ①様々な人が関わる多様なイベントの開催を促進します。
  - ・ 若い世代に関心を持ってもらえるよう若者が企画したイベントやまち歩きの実施  
中学生、高校生まちづくりスクールミーティングでのマルシェなどの企画や小牧 PR 隊を活用した広報等
  - ・ 地域のお祭りと連携したイベントの企画 実施中  
令和夏まつりと秋葉祭を同時開催し、来訪者が地元の歴史・文化を知る機会を創出
- ②特色ある店舗の立地を誘導します。
  - ・ チャレンジショップ制度等の促進  
空き家、空き店舗などにリノベーションを実施した上で一定期間貸し出すなど、起業希望者が気軽にチャレンジできる環境の整備
  - ・ 公共空間を活用した簡易な飲食施設等の誘致 実施中  
にぎわい広場や駅西公園等を活用し、キッチンカーなどの簡易な飲食施設を誘致
  - ・ 小牧ならではの食や土産物などを取り扱う店舗の誘致、創設  
空き店舗の活用等により、小牧ならではの食や土産物を取り扱うアンテナショップを創設
  - ・ 施設を訪れた人の周辺への誘導 (※再掲)  
シンボルロードから周辺路地にかけて魅力ある店舗の立地

### 3-3 利便性の高い公共交通ネットワークの充実

#### 【取組内容】

#### ①公共交通によるアクセスがしやすいまちなかを目指します。

- ・ 名鉄小牧線によるアクセス性向上のため、平安通駅以南の延伸を推進
- ・ ニーズにあったこまき巡回バスや路線バスのルート・ダイヤ設定 実施中
- ・ シェアサイクルの導入

小牧駅や小牧山周辺など複数個所に拠点を設置し、誰でも利用できるシェアサイクルを導入

#### ②公共交通の利便性向上のため、交通結節点機能を強化します。

- ・ 駅の東西に分散しているバス乗降場とタクシー乗降場の集約化 実施予定

旧桃花台線小牧駅舎の跡地を有効活用し、東西に分散しているバス乗降場とタクシー乗降場の集約化を図り、公共交通機関の乗り換え利便性を向上

#### ③将来の駐車需要に応じた必要台数の確保を図ります。

- ・ 利用状況にあった駐車場の台数確保

現状及び将来予測を踏まえた駐車場整備計画の見直し及び同計画に基づく駐車場整備の推進

- ・ 市営駐車場の効率的な運用 実施中

満空情報提供サービスや駐車場案内の充実、在否センサーの設置やバリアフリー化などによる駐車場利便性の向上